



かみしんでんきょうわ

いいやま

上新田協和（長野県飯山市）

- 本地域は、飯山市の南東部に位置し、先人の尽力により千曲川等から水を引くなど、水資源にも恵まれ、良質な米を生産している広大な水田地帯からなる、県内でも有数の穀倉地域です。
- 農業者及び地域住民とともに、集落内で手を取り合い、農業用施設や田園環境の維持向上、次世代への農村文化継承並びに地域コミュニティの強化に取り組んでいます。

【地区概要】

- ・取組面積：14.0ha
(水田14.0ha)
- ・資源量：開水路 4.5km
農道 0.4km
- ・構成員：農業者、非農業者、
地区育成会ほか
- ・交付金：約1.2百万円

〔 農地維持支払
資源向上支払(共同、長寿命化) 〕

地域の活動内容

- 集落全体で共同活動に取り組むといった意識が根付いており、住民総出で、農道や水路等の草刈り、泥上げ作業等を実施しています。
- 農道沿いや水路端に菖蒲や彼岸花を植栽し、この地域で教鞭を執った高野辰之により作詞された唱歌「ふるさと」に歌われた日本の農村(田園)風景のように、本地域に彩りを添え美しさを一層引き立てています。



草刈り作業



泥上げ作業

植栽活動により
水路端に咲く菖蒲



直営施工の取組

- 対象施設の維持管理作業を直営施工で行えることを目標として、定期的に研修に参加し、技術を習得することで、以前は外注せざるを得なかった作業についても直営で施工できるようになりました。
- 長寿命化の取組では、専門的技術が必要な農道のコンクリート舗装まで直営施工で実施し、さらに、施設の定期的な機能診断を行い、対策工事を実施することで、更新費用の軽減を図っています。



補修技術等
研修



直営施工による農道の舗装

取組の効果

- 集落全体で共同活動に取り組む意識が高まり多くの参加者があり、世代間交流の促進、道祖神づくり等伝統文化の継承や地域コミュニティの強化にも寄与しています。
- 老朽化した農業用施設の改修、更新が共同活動で進められるようになり、維持管理を継続し、優良農地を次世代に繋げる体制を構築することができました。



道祖神づくり作業 子どもたちのダルマ集め



道祖神まつり